

中学校バレーボール部 保護者の皆様
中学校バレーボール部 関係各位

中学校バレーボール大会の無観客での開催について（お願い）

令和2年度の中連バレーボール大会が中止となった代替大会として、中学校3年生に試合をする機会を設けたいと企画した『スマイルリーグ2020』を、旭川市教育委員会と旭川市中学校長会の後援を得て7月末に開催することができました。その際、3年生にとっては中学校最後の大会になることから、従来よりも多く役員を配置して受付などの対応をし、「3年生の保護者2名まで」という制限を設けて実施することができました。

さて、8月からはどのチームも1・2年生中心の新チームに切り替わり、先日は旭川と鷹栖の総合体育館を使用し、ミカサ杯を開催しました。中学校の体育館よりも大きな会場を確保しての大会でしたが、受付や消毒作業に十分な役員の配置ができないことから、無観客での開催と判断させていただきました。

上川管内では今のところ、新型コロナウイルス感染症のクラスターや連続した発生などの状況がなく、学校の消毒作業等の対応も緩和されてきているところではありますが、次の新人戦大会（9月26日～）からは中学校の体育館での実施となり、当初の予定よりも会場数や日程を増やしたり、午前・午後に分けてチーム数を制限したりと、引き続きできる限りの感染症拡大防止対策をしながらの運営となります。

つきましては、上記のような感染症拡大防止対策と、限られた役員での運営であることをご理解いただき、当面の間、旭川バレーボール協会主催の中学校大会においては、無観客での開催とさせていただきます。お子様の活躍の様子を直接応援したい気持ちは重々承知のうえではありますが、現下の情勢をご理解いただきますよう、お願い申し上げます。

引き続き、バレーボール協会の運営にご支援、ご協力を承りますよう、重ねてお願い申し上げます。

令和2年9月吉日

旭川バレーボール協会会長

加藤 礼一

